

参考資料1
科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会
量子科学技術委員会
量子ビーム利用推進小委員会(第13回)
平成29年10月18日

資料2
科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会
量子科学技術委員会
量子ビーム利用推進小委員会(第10回)
平成29年7月27日

整備運用計画案の策定に向けて今後検討すべき事項

国の主体候補である量子科学技術研究開発機構（量研）が高輝度放射光源に係る整備運用計画案を策定するにあたり、今後、小委員会として検討すべき事項については、以下のような観点があるのではないかと。

○整備・運用に必要な組織体制及び必要な人員

○施設周辺の産学集積や産学連携の発展可能性について

○施設の運用について

- ・施設全体の運用マネジメント
- ・本格的な産学連携・産業利用の促進に向けた枠組み
- ・公募課題の審査プロセス
- ・成果公開・非公開のルール
- ・利用料金の設定を含む利用料収入の増加方策

○ビームラインの整備・運用について

- ・運用当初段階でのビームラインの整備
- ・中長期的なビームラインの整備
- ・専用ビームラインの整備
- ・ビームラインのスクラップ&ビルド
- ・ビームラインの柔軟な利用に向けた新たな仕組みの導入
- ・学術分野におけるビームライン利用のあり方について

○施設を利用した人材育成のあり方について

○官・民・地域の役割分担について

- ・適切な予算規模と財源負担の考え方
- ・安全管理責任等を含む運用の役割分担の考え方

等

これまでの
小委員会に
おいて議論

本日の議題